

I アカデミック・ハラスメントの例

(1) 過剰な指導

- 過度な繰り返しの指摘: 同じミスや課題について、過度に繰り返し指摘されることが精神的負担を感じさせる。
- 過度な規律の強制: 授業や実習中の態度や行動について、過剰な規律や細かいルールを押し付けられる。
- 過剰な課題の強要: 学業や実習の進行に対して、現実的でない量の課題を出される。多くの課題を短時間で提出するよう強要される。
- 過度な時間の要求: 長時間のレポートや研究活動を求められ、十分な休息が取れない状況に置かれる。
- 過度な競争の煽り: 成績やパフォーマンスを不必要に比較し、学生間で過度な競争を煽る。

(2) 言葉や態度での攻撃

- 侮辱的な言葉: 公然と「馬鹿」「無能」といった侮辱的な言葉が使われる。
- 無視や冷淡な態度: 意見を求められても無視される、もしくは冷たい態度で対応される。
- 否定的なフィードバック: 建設的でない否定的な言葉ばかりで、学生の自信を損なうようなフィードバックを繰り返す。
- 公然の批判: 他の学生や教職員の前で学生を公然と批判し、恥をかかせる。

(3) 偏った評価

- 評価基準の不透明さ: 成績評価の基準が不明瞭であり、教員の主観で左右される。
- 不公平な評価基準: 明確な基準がないまま、特定の学生だけが低評価を受ける。
- 成績の不適切な利用: 成績を不当に下げる、また成績を下げることを示唆することで、学生に圧力をかける。

(4) プライバシーの侵害

- 個人情報の無断公開: 学業成績や個人の問題を他の学生や教職員の前で話される。
- 相談内容の漏洩: 相談やプライベートな話が許可なく他者に伝えられる。
- 個人的な問題への干渉: 学生の家庭環境や私生活に過度に干渉し、問題を公然と話す。
- 過度の監視: 学生を過度に監視し、自由を奪う。

(5) 個人的な要求

- 私的な用事の依頼: 教員が学生に対して、個人的な用事を依頼する(例: 引っ越しの手伝い、個人的な書類の作成など)。
- プライベートな時間の侵害: 勉強や研究とは関係のない、プライベートな時間に連絡を頻繁にしてくる。
- 授業外での強制活動: 授業や実習時間外に、強制的に参加を求められる活動やイベント。不適切な身体接触

(6) 特定の学生への過剰な関与または排除

- 過剰な注目: 特定の学生に対してのみ過剰に関心を寄せる、他の学生を無視する。
- 排除: 意図的にグループから外される、または活動や発言の機会を奪われる。

II セクシャルハラスメントの例

(1) 身体的接触

- 望まない身体接触: 同意なく肩に手を置く、抱きつく、キスをしようとするなどの身体的接触。
- 不適切な身体的距離: 不快感を与えるほどの近距離で会話をする、身体に寄りかかるなど。言葉によるハラスメント

(2) 性的なコメントやジョーク

- 性に関する冗談やコメントを繰り返し発言する。

(3) 容姿に関するコメント

- 他人の体型や服装について、性的な意味合いを含むコメントをする。

(4) 視覚的ハラスメント

- ポルノグラフィの共有: 学内でポルノグラフィや性的な画像・ビデオを見せる、または送る。
- 不適切な視線: じろじろと体の特定の部位を見つめる。

(5) 言語や態度による嫌がらせ

- 性的な依頼や要求: 性的な行為や関係を求める発言や態度を示す。
- リクエストの強要: 性的な関係や行為を求めて断られると、それに対する報復や脅しを行う。

(6) 権力を利用したハラスメント

- 成績や評価を利用した脅し: 性的な関係を拒否した場合に成績や評価で不利益を与えると示唆する。
- 雇用やキャリアへの影響: 性的な要求を拒否すると、雇用の機会や推薦を拒否するなど、キャリアに悪影響を与えると脅す。

(7) デジタルハラスメント

- オンラインでの性的な発言: メールや SNS、チャットで性的な内容のメッセージを送る。
- リベンジポルノ: 他人の性的な画像やビデオを同意なくインターネット上に公開する。

(8) 報復や脅迫

- ハラスメントの報告を阻止: ハラスメントの報告をしないように圧力をかける、または報告したことによる報復を示唆する。